

福駅周辺活性化協議会 令和5年度 事業計画書

【活動方針】

- ・阪神なんば線「淀川橋梁」の架け替え工事（2018～2033）に伴い、福駅及び線路は高架化される予定です。
- ・既に工事が進む中、今後のまちづくりへの希望が地域住民の中に膨らみつつあり、有志で2021年3月に「福駅周辺盛り上げ隊」を立ち上げ、10年後に向けて大きく変化していく福駅周辺について地域住民が集まり意見交換し、千船病院のキッチンカーイベントと連携した福ハッピーフェスタの開催（2021.12、2022.5、2022.9、2022.12）などを行ってきました。
- ・さらに、2022年6月23日、福駅周辺の活性化について、地域住民の意見の集約、提案づくり、他の様々な団体・企業・行政と協力しつつ、その実現に向けて取り組むことを目的として、福駅周辺地域活性化協議会を立ち上げました。
- ・令和5年度は、運営委員会を開催しつつ、試行的に地域活性化プロジェクト（みてアート11月への出展、福ハッピーフェスタへの協力、（仮）よどがわカフェなど）を行いつつ、地域住民の参加や意見を募り、活性化への道筋を検討します。

【事業計画】

1. 運営委員会の開催
2. 地域活性化プロジェクトの実施
（みてアートへの出展、福ハッピーフェスタへの協力、（仮）よどがわカフェなど）
3. 活性化に向けた意見の集約、情報発信、提案づくり

【事業効果】

- ・福駅周辺地域の魅力や課題を見つめなおす活動を行い、地域への愛着を深め、課題解決に向けた取り組みへの主体性の向上がみられる。

【達成度を測る指標】

- ・運営委員会において、活動を総括的にふりかえり、評価するとともに、まちづくり構想策定に向けた方向性の検討を行う。

福駅周辺活性化協議会 令和5年度 収支予算

収入の部

(単位：円)

科目	金額	備考
助成金	150,000	大阪市まちづくり活動費助成
雑収入	150,000	寄付、協賛、協力金、参加費
繰越金	0	
合計	300,000	

支出の部

(単位：円)

科目	金額	備考
報償費	60,000	みてアート、福ハッピーフェスタ、淀川カフェにかかる講師謝金（10,000円×2名×3回）
交通費	12,000	講師交通費（2000円×2名×3回）
消耗品費	28,000	・コピー用紙（3000円） ・ハレパネA1・10枚（15,000円） ・展示用什器10000
図書購入費	0	
印刷製本費	90,000	チラシ・看板・資料のデザイン・印刷3万円×3回
通信運搬費	10,000	郵送費：500円×20通
保険料	15,000	イベント保険（5000円×3回）
委託料	0	
使用料・賃借料	80,000	会議室@3000円×10回 展示会場使用料5万円
原材料費	5,000	展示用資材
その他		
合計	300,000	